

きらめ
～煌く海、瞳輝く、実りのまち～

しようどしま



町広報

企画・編集/小豆島町企画財政課

〒761-4388 香川県小豆郡小豆島町池田2100-4

http://www.town.shodoshima.lg.jp/ E-mail

2015年12月1日発行

TEL0879-75-1800 FAX0879-75-1500

olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

No.117

12
月号

「受け継がれてきた知と技術」

～瀬戸内海・小豆島石のシンポジウム2015～

- まちの1年を振り返る P2
- 小豆島高校女子駅伝チーム全国駅伝大会に出場 P4
- えっ！燃やせないごみから火災!? P5
- 町長の「八日目の蟬」記 セレクション P6
- 新たなまちづくりへ向けて P7
- 英語で小豆島を紹介しよう! P8
- あなたの国保を守りましょう P9
- 子どもの健康相談室 P10
- オリーブ栽培ごよみ、統合高校情報室 P13
- まちのわだい P16
- 暮らしの情報 P17
- 暮らしのカレンダー P19
- 小豆島を元気に！ 私の提言 P20



振り返る



小豆島中央病院企業団開設



琴勇輝関帰島 小豆島中学校訪問



福田地区での石割実験



オリーブ大収穫祭



小豆っこ誕生プロジェクト
グリーティングカード



石井優斗くん(安田小)
が壺井栄賞受賞



香川大学医学部寄附講座の
設置に関する協定書調印式



劇団ままごと「わが星」小豆島公演

1月

- 4日 小豆島町消防団出初式
- 11日 小豆島町成人式 新成人153名誕生
- 13日 地域おこし協力隊員パトリック・ツァイさんの委嘱状交付式
- 28日 琴勇輝関帰島 福祉施設、中学校訪問

2月

- 10日 苗羽小学校児童による「小豆島町小学生議会」実施
- 20日 小豆島高校で小豆島町出身の平地健吾東京大学教授の特別授業実施
- 21日 福田地区でテレビ放送に向けた石のプロジェクト始動

3月

- 2日 小豆島町教育委員会表彰式 4団体21名が受賞
- 4日 京都大学アメフト部が各小学校・中学校・高校訪問
- 5日 町議会で塩田町長が施政方針演説
- 7日、8日 第23回小豆島町オリーブ杯ゲートボール全国大会開催
- 13日 小豆島中学校として初の卒業式挙行政
- 25日 香川県よろず支援拠点小豆島サテライト開所
- 30日 香川大学医学部寄附講座の設置に関する協定書調印式

4月

- 1日 小豆島中央病院企業団開設
- 13日 小豆っこ誕生プロジェクト第一号の出生届提出
- 14日 国際交流アドバイザー森川光与さんの委嘱状交付式
- 17日 四国学院大学と包括的連携・協力に関する協定を締結
- 22日 各公民館単位での町政懇談会を開始
- 29日 春の叙勲 消防功勞で片山忠昭さん(西村)が受章

5月

- 12日 新教育委員会制度になってはじめての新教育長に後藤巧氏が就任
- 24日 第38回オリーブマラソン全国大会開催 4,664人のランナーが島路を快走
- 31日 平成27年度中山千枚田オーナー制度開始

6月

- 3日 第1回小豆島町総合教育会議開催
- 23日 第43回壺井栄賞授賞式で石井優斗くん(安田小)が壺井栄賞に輝く
- 28日 旧J A草壁支店にBSL(ブルーシートラボラトリー)オープン

小豆島町2015 まちの1年を

7月

- 1日 小豆島町プレミアム商品券発行
- 4日 中山地区で虫送り
- 8日 寒霞溪ロープウェイの客車がリニューアル
- 12日 小豆島町総合防災訓練（苗羽地区）
- 18日～20日 劇団ままごと 演劇「わが星」小豆島公演
- 31日 第1回小豆島町創生総合戦略会議開催

8月

- 10日 新高校建設地において小豆地域統合高校校舎棟建築工事安全祈願祭・起工式
- 14日 県指定無形民俗文化財「安田おどり」、町指定無形民俗文化財「川めし」を各地区で実施
- 15日 第35回小豆島まつりを開催「オーリーブのリーゼント」の神輿が登場
- 16日 中山農村歌舞伎舞台で山本能楽堂による「能」公演
- 23日 オーリーブ公園にて荒井良二さんによるワークショップ実施

9月

- 2日 地域振興アドバイザー藤井孝博さんの委嘱状交付式
- 5日 第1回小豆島の地域医療を守り育てる島民運動開催
- 7日～10月1日 町内各地で敬老会開催、高齢者訪問で塩田町長が高齢者を慰問
- 12日～10月4日 三都半島アートプロジェクト2015 作品展示会「潮耳荘」開催
- 16日 大型客船「ばしふいっくびいなす」寄港
- 20日 福武ハウスで「アジアンバザール」を開催 第29回どでカボチャ大会開催

10月

- 1日～11月30日 オーリーブ収穫祭開催
- 2日 第49回小豆郡小学生陸上記録会開催
- 3日 秋季四国地区高等学校野球香川大会で小豆島高校野球部が初優勝
- 9日 全国過疎問題シンポジウム in かがわ小豆島分科会開催
- 11日～16日 町内各地で秋祭り
- 11日 中山農村歌舞伎上演
- 14日 小豆島中学校生徒による「小豆島町中学生議会」実施
- 17日、18日 第13回小豆島オーリーブ杯小学生バレーボール大会開催
- 31日 サン・オーリーブで第28回巨木を語ろう全国フォーラム香川・小豆島大会開催

11月

- 1日 全国高等学校駅伝競走大会香川県予選で小豆島高校女子駅伝チームが2年ぶり優勝
- 3日 第10回小豆島町ふるさと商工まつり開催
- 7日、8日 瀬戸内海・小豆島石のシンポジウム2015開催
- 28日 第32回二十四の瞳・岬の分教場絵画展授賞式

12月

- 6日 第55回小豆島駅伝競走大会

2015年も残りわずかとなりました。
今年、病院開院に向けた、島民運動の開催、通学・通院や観光のための公共交通の抜本的見直しが行われるなどこれからの小豆島の分岐点となる年となりました。
また、町内の生徒や児童による活躍も多く見られる1年となりました。
このほか、1年間にあったさまざまな出来事を写真とともに振り返ります。



三都半島アートプロジェクト潮耳荘展示作品「泥足」



小豆地域統合高校校舎棟建築工事
安全祈願祭・起工式



寒霞溪ロープウェイの
新客車



秋季四国地区高校野球県大会で初優勝した小豆島高校野球部

小豆島高校女子駅伝チーム 全国駅伝大会に出場

11月1日、坂出市番の洲公園前特設コースで行われた全国高等学校駅伝競走大会香川県予選で小豆島高校女子駅伝チームが2年ぶりの優勝を果たし、12月20日に京都西京極陸上競技場で開催される全国大会への出場権を獲得しました。

レースは、1区から3区まで昨年優勝校の高松工業を追う展開で、6秒差で4区につなぐと、一気に19秒差をつけて逆転、そのまま逃げ切り、見事優勝しました。



優勝を果たした女子駅伝チーム



見事な逆転劇を演じました

また、男子チームも5区で区間賞を記録するなど健闘しましたが、あと一歩及ばず2位となり、四国大会へ全国大会出場の望みをつなげました。

今回の全国大会は、京都に会場が移行して50周年という記念の大会で、四国大会の県代表校を除く上位入賞校1校も出場資格を得ることができません。

11月15日に愛媛県西条ひうち陸上競技場で行われた四国大会では、惜しくも8秒差で全国への切符を逃しました。

香川県予選会での小豆島高校の結果

	1区 (6.0km)	2区 (4.0975km)	3区 (3.0km)	4区 (3.0km)	5区 (5.0km)			チーム 記録
	女子	藤田真由 21.00 (2)	岡田紗宝 14.26 (2)	小野香音 10.34 (1)	浜中千織 10.34 (1)	丸井彩華 17.44 (1)		
	1区 (10.0km)	2区 (3.0km)	3区 (8.1075km)	4区 (8.0875km)	5区 (3.0km)	6区 (5.0km)	7区 (5.0km)	チーム 記録
	男子	向井悠介 30.39 (2)	真砂春希 9.10 (2)	増田 空 25.52 (2)	真砂 匠 26.22 (2)	佐伯柚樹 9.15 (1)	高橋瑞輝 15.46 (2)	木村永遠 15.45 (2)

() 内は区間順位



健闘した男子駅伝チーム

瀬戸内海・小豆島

石のシンポジウム2015を開催しました

11月7、8日、福田体育館(福武ハウス)などを会場に「瀬戸内海・小豆島 石のシンポジウム2015」を開催。

7日に行われた「石の文化クルージング」では、塩飽諸島の本島を訪れ、地元の歴史研究家の説明を受けながら、海の民の記憶が色濃く残る「塩飽勤番所」の魅力と石の歴史・文化を学びました。

行き帰りの船内では、石の専門家の解説に耳を傾けながら、瀬戸内の文化の奥深さと多島美を満喫しました。

8日には「ジオサイト探訪」として福田丁場を初めて見学し、昔ながらの知と技術による石割りの実演が行われた後、グラウンドでは、NPO法人大阪城甲冑隊による剣武や堺火縄銃保存会による火縄銃の実演が披露されるなど参加者を魅了しました。

シンポジウムでは、大坂・江戸・金沢の三都の城郭と石切丁場に焦点をあてた基調講演が行われ、共通点や相違点、それぞれの歴史的な意義など本質的な魅力について語っていただきました。

石切りの知と技術の対談では、高尾石材の藤田精さんと学術専門員の川宿田好見が世代を超えて伝え、残していきたい「知」と「技術」を紹介しました。

シンポジウムの締めくくりに、中村博司元大阪城天守閣館長のコーディネートのもと、7名のパネリストとコメンテーターによるフリーディスカッションが行われ、石の文化の本質と未来について語り合いました。

えっ! 燃やせないごみから火災!?

ごみ収集車や処分場で火災が発生しています。幸い大きな被害はありませんでしたが、場合によってはごみ収集車や処分場だけの被害にとどまらず、ごみ集積所付近の方や周辺道路に迷惑がかかるほか、人的な被害にまで及ぶ可能性があります。エアゾール缶、ライター、灰の出し方にご協力ください。

火災の原因になるものの出し方

- ①エアゾール缶 (スプレー缶、ガスボンベ)



必ず中身を
使い切って
切り、穴を
開けて出し
てください

- ②ライター



必ず中身を
使い切って
出す
てください

- ③灰 (たばこの吸い殻、焼却灰)



必ず水をかけて
出して
ください



二重袋はやめましょう!!

火災等防止のため、収集作業員が中身を確認しています。袋を二重にしていると確認ができずに、収集し、火災の原因となります。

割れ物や刃物など以外はそのまま、燃やせないごみ袋に入れてください。

皆さんのご協力で、安全にゴミの収集ができます

ご理解、ご協力をお願いします

小豆島町プレミアム商品券の有効期限が迫っています

小豆島町プレミアム商品券の有効期限は平成27年12月31日(木)までです。商品券がお手元に残っている場合は期限内にお使いください。有効期限を過ぎると無効となり、使用できなくなりますのでご注意ください。

問い合わせ先
商工観光課

☎ 82-7007



小豆島観光ボランティアガイドクラブ養成講座 〜観光客に小豆島の魅力を紹介します〜

小豆島を訪れる観光客の方におもてなしの心を持つて魅力を伝えるため設立された「小豆島観光ボランティアガイドクラブ」では、左記のとおりガイドに必要な知識の習得を目的とした養成講座を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。

なお、ボランティアガイドクラブでは、新規に加入していただける会員を随時募集しています。ガイドに関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

対象 20歳以上でガイド活動に興味がある方

日程

平成28年1月16日(土)、23日(土)、30日(土) 全3回
すべて9時〜12時

応募締め切り

平成28年1月8日(金)

定員 20名

申し込み方法 直接電話で

申し込みいただくか、小豆島町HPに掲載している申込用紙に記入の上、

商工観光課(オリープナビ小豆島内)に提出してください。
申し込みいただいた方には個別に詳細をご案内します。
※養成講座を修了した方で活動にご協力いただける方は、ボランティアガイドクラブ会員に登録をお願いします。

問い合わせ先
商工観光課

☎ 82-7007
FAX 82-7017



町長の

「八日目の蟬」記

セレクション

『巨木を語ろう』

全国フォーラム香川小豆島大会

巨木を語ろう全国フォーラムが小豆島で開催されました。全国各地から巨木愛好家300人が小豆島に集まりました。小豆島は、雨の少ない瀬戸内海の島ですが、実は、樹齢1500年以上のシンパク、樹齢1000年以上のソテツなどの巨木があります。

小豆島を含む瀬戸内海の備讃瀬戸は、昭和9年、日本で初めての国立公園に指定されました。当時の国の制度立案者たちは、小豆島を含む備讃瀬戸を日本のなかの美しい風景だからではなく、世界に誇るべき風景、つまり日本遺産ではなく、世界遺産として、瀬戸内海の備讃瀬戸を国立公園に指定しました。その小豆島に巨木が育ちました。その小豆島で巨木フォーラムが開かれる意義は小さくないと私は思います。

もらいました。

基調講演を香川大学増田拓朗名誉教授がされました。増田名誉教授は古代から人間は巨木や樹木を神や神霊としてあがめてきたこと、森の破壊は人類の破滅につながるものであり、砂漠もかつては森であったこと、明治神宮の森をつくり、日比谷公園の首かけ銀杏などの森をつくったのは、本多静六という一人の優れた林学者・造園家であったこと、巨木や樹木を守るには、それを支える根のための土壌の深さと肥沃さを保ち、手入れが必要なこと、後継樹を育てることが必要であることなどを、実例をまじえ、歴史を省みながら、ユーモアたっぷりに話してくれました。



増田拓朗香川大学
名誉教授による基調講演

宝生院のシンパクについて宝生院住職の高橋寿明さんが保存活動を話しました。小豆島の大部地区の小学生の美島緑の少年団のみなさんは、寒霞溪のふもとで、広葉樹の苗木を植え、下草刈りをしたりして、豊かな水を育む水源の森づくりを、何年も続けていることを報告しました。

三都半島の神浦自治会の中島自治会長は、ウバメガシやイブキの群落や自生地として国の天然記念物として指定されている皇子神社社叢の再生の取組みを報告しました。

香川のみどりを育む会の川西玉夫理事長は、香川県内の古木・巨樹の樹勢回復活動を報告しました。
(11月5日掲載分から)

「町長の八日目の蟬」記は町ホームページに全文が掲載されています。

「島の食品のあれこれ」

Vol.58

『オリーブの新漬け・辛子漬・かえりの佃煮』

小豆郡生活研究グループ

会長 三木良栄

小豆郡生活研究グループは、「小豆島の食と農をつなぐ」を目標に26名のグループ員が地産地消・食育活動などに取り組んでいます。小豆島には、オリーブやかんころ(干芋)など独特の生産物や加工品があり、特にオリーブの実は、9月から12月にかけて緑から紫色に変え、新漬けにして各家庭の食卓にのびります。しかし、その製品は種類が少なく、私たちは、アイデア交換会を開催して、料理や加工方法を研究してきました。グループ員の知恵と技、経験を活かして誕生したのが、「新漬け」を利用した「オリーブの辛子漬」「オリーブと*かえりの佃煮」です。平成23年に営業許可を取得して、加工・販売活動を開始し、香川県の農山漁村女性起業で結成した「さぬきうまいもんネットワー



宅配便「小豆島オリーブ仲良しセット」
〔安田レディースあわじ会〕のみそと一緒に

*「かえり」とは、イリコの中で3〜4cmのもの

小豆島産業振興・
環境技術会議

新たな

まちづくりへ向けて

《高齢者の方々に 安心して暮らせるサービスを》

健康福祉部 介護サービス課

課長 川崎智文

住民の皆様が日常生活を営む中で「老い」と向き合うのは重要なテーマだと思えます。今まで簡単に出来ていたことが次第に出来なくなり、もの覚えも悪くなってきます。

「老い」を受け入れる気持ちも必要なことです。しかし、起き上がる事にも不自由をきたすと、悠長なことは言っていられませんが、自分だけでは、どうすることも出来ないのです、周りの方々からのお手伝いを必要とします。

この状況から、公的な助けとして「介護保険」が創設され、介護サービスの提供を始めました。

更に、小豆島町は、高齢者の方々が、生き生きと生活を過ごせるよう、「住み慣

れた地域で安心して暮らせる社会の実現」を目標に、介護予防・健康づくり事業など、さまざまな施策に取り組んでいます。

この中で、助力が必要な方のために、サービス提供の主体として、介護サービスの課と「介護老人保健施設うちのみ」があります。要支援・要介護の認定を受けた方々のお世話をしています。

介護サービス課では、自宅での自立した生活を支援するため二つのサービスを提供しています。

一つ目は、ケアマネージャーにより、利用計画を作成するサービスです。必要なサービスが受けられるように、要介護者の心身状態や希望に配慮して、サービ



ス提供者との調整を行います。

二つ目は、ホームヘルパーによる訪問介護サービスです。居宅を訪問し、身体介護や生活援助により自宅生活を支援します。

次に、老健うちのみでは、在宅復帰をめざして、医療管理のもと、看護・介護、機能訓練を提供するサービスを行います。

介護を必要とする方々のみならず、その方の世話をを行う方の身体、精神的負担の軽減を図ることも努めています。また、在宅におられる高齢者の身体機能の維持・回復を図るため通所リハビリテーションも行っています。

住民の皆様が安心して生活できることを心掛け、真に求めるサービスを提供し、地域の皆様に必要とされる施設になれるよう努めてまいります。

オリーブで健康・長寿の島づくり

『楽しく食べて健康交流』

小豆島町食生活改善推進協議会

副会長 平岡千絵

私たちヘルスメイト（食生活改善推進員）は、幼稚園・小学生・中学生・高校生との調理実習、オリーブ収穫祭での試食の提供や食育のキャンペーン、老人クラブ等におじゃましての食育など、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、ボランティアとして、

いろいろな世代の人と食を通じた活動を行っています。小豆島町が推進する「オリーブを用いた健康長寿の島づくり事業」にヘルスメイトも参加させていただいており、公民館やあいにく会、老人クラブなど、他団体と連携してオリーブオイルの利用を広めていってまいります。夏には、学童保育参加者とオリーブオイルを使ったピザを作ったり、会員研修としてオリーブオイルのテイスティングや新しい料理の研究を行ったりしています。ほかに「高血圧予防は減塩から」という

ことで、ご近所のみそ汁の塩分濃度を測ったりしています。

あれこれ試行錯誤しつつの活動ですが、みなさんに喜んでもらえたり、「おいしかった」といわれることがなにより私たちの喜びです。これからもいろいろな方々に、笑顔で喜んでもらえるような活動を目指し頑張っていきます。



小学生を対象とした料理教室

Vol.41

小豆郡手をつなぐ育成会 小豆島特別支援学校設立部会 からのお知らせ



小豆島に特別支援学校を作って欲しいと願う障がい児の保護者が集まり、「小豆島特別支援学校設立部会」を立ち上げました。

当部会では島民の皆さまに特別支援学校の必要性をご理解、ご支援いただくために、イベントでのパネル展示、署名活動、募金活動を行っています。

より良い教育環境を考えるための勉強会にも力を注いでいます。

現在、多くの皆さまにご賛同いただき、署名も1,000人近く集まりました。ありがとうございます。

11月3日にふるさと村で行われた「ふるさと商工まつり」ではたくさんの方のご厚意により、17,721円の募金が集まりました。今後の活動資金として大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

今後も設立に向けて活動していきますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



ふるさと商工まつりでの署名活動

12月から延長保育・病児通院サービスが始まります

○延長保育

保護者の就労形態の多様化、勤務時間の増加などに対応するため、保育時間を延長するサービス

○病児通院サービス

出張や自らの体調不良などのため病児を内海病院（オリーブキッズ）へ連れて行けない保護者に代わって病児を搬送するサービス

※詳しくは、子育て通信【臨時号】(町HP「各課の紹介とお知らせ」の「子育て共育課」にも掲載)をご覧ください。

問い合わせ先

子育て共育課

☎ 82-7010



内海庁舎で健康相談を実施します

12月から毎月内海庁舎第1相談室で、健康相談を実施します。健康に関するお悩みに保健師、栄養士がお答えします。お気軽にご相談ください。

日時につきましては19ページの「くらしのカレンダー」をご覧ください。

国際交流アドバイザー森川光与さんの ～英語で小豆島を紹介しよう！～



今月のテーマは「醤油」。中・上級者の方楽しんでいただけるよう、長文を盛り込みました。

まずは単語の紹介から。

醤油産業	soy sauce industry
酵母菌	fermentation mold
大豆	soy beans
発酵する	ferment

小豆島で醤油づくりは400年前に始まりました。Soy sauce was first made in Shodoshima 400 years ago.

醤油の原材料は大豆、小麦、塩です。

The ingredients for soy sauce are soy beans, wheat and salt.

これらを発酵させて醤油が出来上がります。

They are fermented by koji to make soy sauce. 一部の醤油屋さんではその工程の見学ができます。

You can see the soy sauce brewing process at some soy sauce manufacturers.

小豆島町には醤油屋や佃煮屋が集まっている地域があります。

In Shodoshima Town there is an area that has soy sauce and tsukudani (food cooked in soy sauce) factories.

醬の郷といえます。

It is called Home of Soy Sauce, or Hishio no Sato.

どうですか？お醤油の歴史は小豆島の歴史でもあります。語ってみてくださいね。

Enjoy!

小豆島町国際交流アドバイザー 森川光与

あなたの国保を守りましょう！【第9回】

国民健康保険は、加入されているみなさんの保険です。この保険制度を守って
いくためには、健康管理に努めることはもちろんですが、必要な医療は受けつつ、
無駄のない受診を心がけることも大切です。

今月からは、上手に受診して医療費の無駄を減らすコツ「医療機関へのかかり
方」をご紹介します。



◎かかりつけ医をもちましょう

「かかりつけ医」とは、日常的な診療や健康管理など
を行ってくれる身近な医療機関のことをいいます。「大
病院の方が安心だ。」と思われる方もいるかもしれませんが

が、そうとも限りません。また、ちょっとしたかぜなどでいきなり大病院を受診するのは、経済的に
も無駄が多くなります。

ベッド数200床以上の大病院では、紹介状を持たずに受診すると、初診料に特別料金を上乗せして
も良いことになっています。この特別料金は病院が自由に設定でき、全額自己負担で、平均すると約
2,000円、病院によっては8,000円以上の金額を設定しているところもあります。

◎診療時間内に受診しましょう

基本的には850円ですが、日曜・祝日・年末年始の休日加算は、2,500円になります。さら
に、22時～6時までの深夜加算は4,800円と高額です。

また、「平日や日中は忙しいし、待ち時間が長いから。」という理由で、夜間や休日に
受診している方もいるかもしれませんが、夜間や休日は限られた検査や治療しか受けら
れない場合が多く、診療時間内にあらためて受診する必要があります。

急病の場合はやむを得ませんが、軽症の場合は、安易に時間外受診することはやめま
しょう。

診療時間外に受診すると、初診料や再診
に加算がつくことをご存じでしょうか。
初診時にかかる平日の時間外に加算は、



一人ひとりが、医療機関へのかかり方をもう一度確認しましょう！

国保を守るのは、『あなた』です。

今月号のキーワードは「ホ」です。

65歳	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
70歳	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
75歳	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
80歳	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
85歳	昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
90歳	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
95歳	大正9年4月2日生～大正10年4月1日生
100歳	大正4年4月2日生～大正5年4月1日生

対象 ①左記年齢の方
接種を希望される方は、平成28年3月31日までに医療機関に申し込みください。接種の際、定期接種の予診票が必要となります。予診票が手元にならない方は必ず問い合わせ先までご連絡いただくか、直接健康づくり福祉課までお越しください。

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種
(定期接種)について

②60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫の病気がかかっている方で医師が必要と認めた方は一度でも接種した事がある方は対象外です。
費用 2,500円
（生活保護受給者は無料）
問い合わせ先 健康づくり福祉課 ☎82-7038

温浴健康教室のご案内

場所 サン・オリーブ
時間 13:30～14:30 健康教室（健康体操）
14:30～15:30 温浴（入浴）
参加費 無料（ただし、飲食などは自己負担）

日程	送迎地区
12月3日	神浦・蒲野・吉野・二面・室生
12月10日	馬木・苗羽・坂手・古江・堀越・田浦・西村・草壁・安田
12月17日	福田・吉田・当浜・岩谷・橘・西村・草壁・安田

※送迎は、お電話で当日の午前11時までにお申し込みください。
※12月24日、31日はお休みします。
申し込み先 健康づくり福祉課 国保係 ☎82-7038

子どもの健康相談室



内海病院小児科 山本 真由美先生

赤ちゃんが泣き止まないとき

赤ちゃんは泣くのが仕事だとはいえ、赤ちゃんの泣き声は耳に心地いいものではないかもしれません、ずっと泣かれるといらいらしてくることもありませぬ。どこか痛いのではないかと心配になることもあるかもしれませぬ。

赤ちゃんは生後2〜3か月ごろまでは泣くことが増えていき、その後、次第に減少していくことがわかってきています。いつどんなときに泣くか分からないことも多く、どんなにあやしても泣き止まないことも珍しくありません。

赤ちゃんが泣きやまないとき、どうしたらいいでしょう？

まずは、おむつやおっぱいなど、基本的なチェックをすることが必要です。一度裸にしてみ、体に普段と変わった様子がないかも確認しましょう。抱っこしてトントンしたり歩いてみたり、歌を歌ったり、ドラ

イブするのもいいですね。

いろいろ試してみても泣き止まなかつたら、無理に泣き止ませる必要はありません。深呼吸して、落ち着くことが大事です。赤ちゃんを安全なところに寝かせて離れても構いません。数分おきに赤ちゃんの呼吸を確認しながら、好きな音楽を聴いたり雑誌を読んだりしても大丈夫です。

赤ちゃんは必ず泣き止みます。決して赤ちゃんを揺さぶったり、叩いたりしないでください。「乳児揺さぶられ症候群」という、強く揺さぶられたときに起こる重症の頭部外傷があります。これは追い詰められて自制心を失ったときに揺さぶってしまったことによるものが多いです。そこまで追いつめられる前に、周囲に助けを求めたり、自分の時間を意識してついで、自身の心の安定を維持し、赤ちゃんの安全を確保しましょう。

元気もりもり健康食！

(小豆島町食生活改善推進協議会)

今年のテーマ ～ローリングストック法～



コンビーフとじゃがいものうま煮

◆栄養価(1人分)

エネルギー	368kcal
たんぱく質	16.6g
脂質	7.5g
カルシウム	61mg
食塩相当量	2.1g

◆材 料(4人分)

コンビーフ缶	1缶	A	砂糖	大さじ1・1/2
じゃがいも	500g		しょうゆ	大さじ1・1/2
たまねぎ	1個		酒	大さじ2
グリーンピース	60g		しょうゆ	大さじ1/2
水	1カップ		オリーブ油	大さじ1

◆作り方

- ① コンビーフは1cm角に切る。
- ② じゃがいもは2cm角に切り、水につけてあく抜きをする。たまねぎは大きめのざく切りにする。
- ③ フライパンにオリーブ油を入れ、じゃがいもを炒め、たまねぎ、コンビーフ、水を加えて煮立て、Aを加えて落し蓋をして中火で煮る。
- ④ じゃがいもが柔らかくなったなら、グリーンピースを凍ったまま加え、しょうゆを加えてひと煮立ちさせ、器に盛る。

ローリングストック法とは

災害時を想定して購入した備蓄食品を、定期的に消費し、食べた分を買い足していく方法です。大切なことは、「もしも(非日常)」を「いつも(日常的に)」意識することです。

アレンジメントフラワー教室

お正月アレンジ

日時 12月26日(土)
10時～

場所・イマージュセンター

・13時30分～

働く婦人の家

講師 立花 知佐 氏

定員 各20名

費用 2,800円

準備物 (花器・材料費込み)
花切バサミ

申込締め切り 12月19日(土)



画像はイメージです

申し込み先

・イマージュセンター

☎ 75-0600

・働く婦人の家

☎ 82-0410

働く婦人の家
定期講座

ヨーガ受講者

募集

練習日時

毎週火曜日

13時30分～15時

講師 檜原 潤 氏

会費

1回500円まで

申し込み先

働く婦人の家

☎ 82-0410



広報文芸

歌壇 小豆島

十月例会 詠草

小夜深く性のしるしを漏らしたり天然色の夢の若き日
 どうすれば健康長寿伸ばせるや栄養散歩ひととの対話
 秋の旅利尻礼文の島巡り昆布買ひツアーとなりてしまひぬ
 まざまざと女の告げたい心知りかの日の姿よみがへりたり
 五年後のオリンピックに若きは「金」をめざして真摯に励む
 短歌とふみそもじあまりひともの言葉捨てたり又拾ったり
 両足の大アートなり休耕地の労働生産へのオマージュとぞ
 われこそは高貴高齢者鼻高し九月の二十日ただひと日のみ

堀内 実男
 藤本 忠成
 伝宝千鶴子
 八木 勝子
 山元 露子
 八木 慶子
 立住喜代子
 やぎあきら

神懸句会

飾られて季節を謳ふ栗の毬
 小さき島大きな景の紅葉山
 毛糸手に一針毎に夢をあむ
 透き通る祈りのような秋の空
 天高し予約車出入り整体院
 原っぱは老いの遊び場あきつ飛ぶ
 十五夜の照らす海原波の綾
 妄想の留まり知らぬ小六月

三好 幸子
 三好 朝子
 新茶 勝子
 伝宝千鶴子
 石原 正乃
 山下 静子
 長木 和子
 中田 雀庵



日時 12月5日(土) 13時～16時
 12月6日(日) 9時～15時
 場所 二生公民館・講堂
 内容 公民館活動の作品と写真・讃岐彫り・陶芸・短歌、地域の方の趣味の作品、子どもたちの作品など日ごろの活動の成果を展示しています。
 ぜひご来場ください。

二生公民館文化発表会
 開催のお知らせ

ほん大好き 小豆島町立図書館 82-0291

新刊紹介

書名
(幼児向き) おんがくたいくまちゃん ぼくらちきゅうじんだいひょう! まほうのれいぞうこ まあちゃんとりすのふゆじたく メリークリスマス、ペネロペ! とけいのおうさま
(児童向き) いみちえん! 4 黒魔女の騎士キューバッド ぜったいくだものっこ マジック少年マイク ほねほねザウルス 15 めざせ! 動物のお医者さん 走れ! みらいのエースストライカー

(ティーンズ向き)
 死神うどんカフェ1号店 6杯目
 お面屋たまよし 4

新刊紹介 (一般向き)

書名	著者名
わが心のジェニファー	浅田次郎
あこがれ	川上未映子
ヒトでなし 金剛界の章	京極夏彦
人類資金 下	福井晴敏
頂上至極	村木嵐
ボス・イズ・バック	笹本稜平
Killers 上・下	笹本稜平
義貞の旗	安部龍太郎
ギブ・ミー・ア・チャンス	荻原浩
ヨイ豊	梶よう子
寮生	今野敏
わかれ	瀬戸内寂聴
陽だまりの天使たち	馳星周
運命の花びら 上・下	森村誠一
ウォーク・イン・クローゼット	綿谷りさ
花燃ゆ 4	五十嵐佳子
真田幸村 小説集	末國善己
娘になった妻、のぶ代へ	砂川啓介
あまった布で何作る?	ブティック社
知花くらら×ユニクロのニット着回し100	小学館
クックパッドのスーパー節約レシピ	クックパッド
ヨックモックが教えるクッキーレシピ	世界文化社

12月の行事予定

行事名	日	時	対象
論語を読む会	5日(土)	10:00~12:00	一般
にこにこおはなし会	6日(日)	14:00~14:30	幼・児童
クリスマスおたのしみ会	13日(日)	14:00~16:30	幼・児童
古文書講座	19日(土)	10:00~12:00	一般
紫式部日記を読む会	19日(土)	14:00~16:00	一般

今月のロビー展

大人向け「ゆく年・くる年」おすすめ図書展 12月27日(日)まで
 こども向け「クリスマスをたのしもう!」図書展 12月27日(日)まで

クリスマスおたのしみ会

12月13日(日) 14時から図書館で「クリスマスおたのしみ会」を行います。
 クリスマスソングを歌ったり、ゲームをしたり、おはなし会などを行います。
 小さなお子さんから、大人の方まで、ぜひ遊びに来てください!
 お待ちしております!

映画会のお知らせ

図書館で映画を上映します。無料ですので、どなたでもお気軽にお越しください。
 12月20日(日) 14時から(子供向け)「アンパンマンのクリスマス・ストーリー」

オーリーブギャラリー 12月の展示 (オーリーブナビ小豆島2階)

今月のオーリーブギャラリーの催しは次のとおりです。ぜひご覧ください。

展示期間	展示内容
12月11日(金)~21日(月)	茨木市交流事業 「絵画と書の交換」展

展示時間 9:00~17:00

小豆島町内児童・生徒による

人権啓発作品展示のお知らせ

町内の各学校では、人権意識の高揚を図るため児童・生徒によるポスター・習字・標語の創作や総合学習を通して、人権学習を行っています。

人権週間に合わせて人権作品の展示を下記の日程で行いますので、ぜひご覧ください。

今月号では、その作品の一部をご紹介します。

<p>自由 平等</p> <p>小豆島中 二年 平野 葵子</p>	<p>差別 解消</p> <p>二年 川本 実桜</p>	<p>みんなで守ろう</p> <p>みんなの平和</p> <p>二年 長谷川真可</p>	<p>「幸せ」は</p> <p>家族から生まれます</p> <p>二年 圓山 千夏</p>
<p>強い 意思</p> <p>一年 村田ともみ</p>	<p>自由 世界</p> <p>二年 佐伯 春澄</p>	<p>あなたは聞こえますか?</p> <p>「だれか助けて」</p> <p>二年 岡 奈々夢</p>	<p>少しの勇気で</p> <p>笑顔になるよ</p> <p>二年 出水 里歩</p>

サン・オリーブ2階 情報プラザ

期間 12月4日(金)～13日(日)

◎小豆島高校人権研究委員会による研究の成果

「阿波箱廻しと

かつての暮らし」

◎小豆島中学校の

人権作品展示

期間 12月15日(火)～24日(木)

◎池田・星城・安田・苗羽
小学校の人権作品展示

しあわせづくりの

ための人権教育

職場の

パワーハラスメント

「すべての社員は、その家族にとって、自慢の娘や息子であったり、尊敬されるお父さんやお母さんであったりする。そんな人たちを、職場のパワーハラスメントで苦しめたりすることがあってはいけない」

これは、職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する円卓会議で紹介された企業役員の方のメッセージです。

近年、都道府県労働局に寄せられる企業と労働者の紛争に関する相談では、「いじめ・嫌がらせ」に関するものが急増し、相談件数のトップになっており、一部の企業や労働者だけの問題ではなくなっています。

職場のパワーハラスメント（以下、パワハラ）は、同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内での優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える、または職場環境を悪化させる行為をいいます。（平成24年1月 職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する円卓会議ワーキング・グループ報告より）

パワハラは、①身体的な攻撃 ②精神的な攻撃 ③人間関係からの切り離し ④過大な要求 ⑤過小な要求 ⑥個人の侵害が挙げられます。

個人の受け取り方によっては、業務上必要な指示や注意・指導を不満に感じたりする場合もありますが、パワハラには当たらないこともあります。

職場でのハラスメント防

止対策や問題が起こってからの対応は必要ですが、どのようにして快適な職場環境を作っていくかが大切です。日ごろから、職場内の信頼関係を作ることが一番大切ではないでしょうか。

問い合わせ先

人権対策課

☎ 82-7011



典型的な職場のパワーハラスメントの6類型

① 身体的な攻撃	暴行、傷害
② 精神的な攻撃	脅迫、名誉棄損、侮辱、ひどい暴言
③ 人間関係からの切り離し	隔離、仲間外し、無視
④ 過大な要求	業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制、仕事の妨害
⑤ 過小な要求	業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと
⑥ 個人の侵害	私的なことに過度に立ち入ること

12月4日から10日は「人権週間」です。

みんなで築こう人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

統合高校情報室

今年もはや、師走を迎えました。2学期末考査・修学旅行(土高)・高校駅伝(小高)などの行事・大会が控える中、3年生は、推薦入試から一般入試へと、受験モードが切り替わっていく時期になります。

合同芸術鑑賞会が行われました

2年前に実施して以来、2回目の合同芸術鑑賞会を、11月12日(木)、土庄高校主催で開催しました。鑑賞したのは、落語やジャグリングなどの舞台芸能です。生徒たちは、普段触れることのない生の落語に自然と笑顔になっていました。開催に当たり、会場や送迎バスなど両町や地域の方々からいろいろご支援いただき、本当にありがとうございました。



芸術鑑賞会

1年生合同パネルディスカッションも開催しました

芸術鑑賞会の後、両校の1年生を対象に、「統合高校をどんな学校にしたいか」という内容でパネルディスカッションを開催しました。統合高校第1期生が初めて全員集合した行事でした。これから、さまざまな形で交流を深め、統合時の3年生として、リーダーシップを発揮してほしいと思います。



パネルディスカッション

お問い合わせ

統合高校に関するご意見、ご質問はこちらのアドレスへお願いします。

syodoh02@kagawa-edu.jp

小豆島高校・土庄高校 担当 主幹教諭 塩田浩之

小豆島から
大きな未来へ!

第8回香川県オリーブ品評会 (オリーブオイル部門) 出品者募集

NPO法人小豆島オリーブ協会では、香川県内産のオリーブオイルの品質向上を目的に「第8回香川県オリーブ品評会(オリーブオイル部門)」の出品者を募集しています。

【出品要件】

香川県内で収穫したオリーブの果実のみを原料として、県内で採油された食用エクストラバージンオリーブオイルで、販売を目的として製造された製品に限り

ます。

なお、出品数は、1出品者につき1品とします。

【審査方法】

一次審査…化学検査
二次審査…審査員による官能検査

【表彰】

二次審査による得点によって受賞者を決定し、3月中旬に表彰式を行います。

【受付期間】

12月1日(火)～25日(金)

オリーブ栽培ごよみ

オリーブ栽培者の皆さんへ

① 収穫が終わった園地を今一度見回り、果実の摘み残しがないか確認しましょう。樹上に放置すると樹が傷み、翌年の開花結実に影響します。特に、炭疽病の果実を残したままにすると、来年の感染源になるので、必ず地面に落とすなどして処分しましょう。

- 将来の樹の密度が、10a当たり50本程度になるよう間伐の検討
- 獣害防護柵に破れや隙間がないか
- 支柱を結束している紐が、幹にくい込んでいないか
- 園地を日陰にしている樹木の伐採
- ③ 収穫に使用した収穫袋やコンテナは、洗浄して片付けましょう。
- ④ 樹勢の回復・肥料の吸収促進のため、適宜かん水を行いましょ。

造林用苗木を斡旋します

森林組合では、造林用の苗木(ひのき・杉・くぬぎなど)を斡旋します。

苗木の必要な方は、造林しようとする土地の字名、地番、地目、所有者氏名、希望する樹種、数量を確認の上、お申し込みください。

申込期限 12月18日(金)

申し込み・問い合わせ先

小豆島町森林組合事務局 (農林水産課内)

☎75-1900



【問い合わせ先】
オリーブ課

☎82-7018

申込書による受付を行いますので、募集要項を確認の上、期間内にオリーブ課まで提出してください。
(募集要項・申込書は、オリーブ課に置いてあります。また、小豆島町のホームページからもダウンロードできます。)
※出品オイルの提出は平成28年1月4日(月)～8日(金)

事業主の皆さんへ

償却資産 (固定資産税)

の申告をお願いいたします

償却資産とは

個人、法人を問わず、会社や商店、農業、漁業などを営んでいる方や、アパートなどを貸し付けている方が、その事業のために所有している構築物、機械、器具、備品などのことを償却資産といいます。

これらの資産をお持ちの方は、毎年1月1日(賦課期日)現在の所有状況を申告していただくことが法令で義務付けられています。

償却資産の具体例

門、塀、舗装路面、加工機械、製造機械、建設工業設備、船舶、漁船、各種輸送船、事務机、PC、OA機器、看板など
※車両(フォークリフト、パワーショベルなど大型特殊自動車。自動車税の対象となるものを除く。)
※太陽光発電設備(個人住宅用でも、出力が10kw以上であれば申告が必要です。)

申告の必要のない償却資産

○耐用年数が1年未満、取得価格が10万円未満の償却資産(固定資産として計上しないもの)

○無形固定資産(ソフトウェア、特許権など)

申告期限

平成28年2月1日(月)

提出先および問い合わせ先

税務課 資産税係

☎82-7003

※申告書は12月中旬に直接または経理を依頼している会計事務所や組合あてに申告書を送付しています。新規に開業された方や申告の必要があると思われる方はお問い合わせください。

※申告用紙は小豆島町ホームページでダウンロードできます。



家の「新築」・「増築」・「取り壊し」をされた場合には連絡をお願いします

固定資産税は、毎年1月1日現在の所有者に課税されています。

○家屋を新築・増築された場合

税務課職員による家屋評価の実施が必要です。

○家屋の全部または一部を取り壊した場合

「家屋減失届」の提出が必要で

それぞれの手続きがまだの方は、税務課資産税係(☎82-7003)までご連絡ください。



「香川県多重債務者無料相談会」を開催します

開催日 12月13日(日) 10時~14時15分
開催場所 香川県弁護士会館 (高松市丸の内2-22)
相談体制
弁護士 2名
司法書士 2名
相談員 4名
受付(県) 2名

相談対象 相談者は、多重債務者本人とします。
多重債務問題の解決には、問題を解決する本人の強い意思が必要であり、本人からの面接相談となります。

相談内容 相談内容は、多重債務の整理などに限定し、より多くの多重債務者の相談に応じます。
12人程度(先着順、申し込み状況によっては増員有)

申込方法
申込期間 12月9日(水)まで
申し込み先 ☎087-832-3175、087-832-3172

担当: 県危機管理総局くらし安全・安心課 (受付時間: 8時30分~17時15分)
※事前に電話予約がなければ相談はお受けできませんので、ご注意ください。
主催 香川県、香川県弁護士会、香川県司法書士会、香川県多重債務者対策協議会



12月は地球温暖化防止 月間です

温室効果ガスの増加

現在、私たちは石油や石炭などの化石燃料を大量に燃焼させながら日常生活を送っています。この化石燃料の大量消費により、大気中の温室効果ガス（主に二酸化炭素）の濃度が急速に増えています。

地球規模の悪影響

温室効果ガスの濃度が高くなると、熱の吸収量が増加して地球の気温が上がりすぎてしまいます。

二十世紀中には、世界の平均気温が約0.6℃上昇し、平均海面も10〜20cm上昇しました。また、異常気象の頻発や生態系への影響も懸念され、地球規模での悪影響が心配されています。

地球温暖化を防止し、限られた資源を将来に引き継ぐためにも、私たちの暮らし方や社会の仕組みをもう一度見直すことが求められています。

私たちができること

皆さんの家庭におけるエネルギー消費量は、世帯数の増加や家電製品の普及に伴い年々増加し続けています。一人ひとりが意識して資源の節約やエネルギー消費の少ない製品を選択することで、温室効果ガスの大幅な削減が期待できます。下記の10項目を参考として、皆さんもエネルギー消費量の削減と地球温暖化防止に取り組んでください。



取組の例	1世帯当たりの年間二酸化炭素削減効果	1世帯当たりの年間節約効果	こんな方法で削減を
1 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する	約31kg/年	約2,000円/年	カーテンを利用して太陽光の入射を調整したり、着る物を工夫することで、冷暖房器具に頼らないで過ごせる。冷暖房を始める時期も少し待ってみる。
2 週2日往復8kmの車の運転をひかえる	約185kg/年	約8,000円/年	通勤や買い物の際にバスや自転車を利用する。歩いたり自転車を使う方が健康にも良い。
3 1日5分間のアイドリングストップを行う	約39kg/年	約2,000円/年	駐車や長時間停車するときはエンジンを切る。大気汚染物質の排出削減にも寄与する。
4 テレビなどの待機電力を90%削減する	約87kg/年	約6,000円/年	主電源を切る。長時間使わないときはコンセントを抜く。買い換えのときは待機電力の少ない製品を選ぶ。
5 シャワーの使用を1日1分家族全員が減らす	約65kg/年	約4,000円/年	身体を洗っている間、お湯を流しっぱなしにしないようにする。
6 風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	約17kg/年	約5,000円/年	洗濯や庭の水やりのほか、トイレの水に使っている人もいる。残り湯利用のために市販されているポンプを使うと便利である。
7 炊飯器の保温を止める	約31kg/年	約2,000円/年	ポットやジャーの保温は利用時間が長いため、多くの電気を消費する。ごはんは電子レンジで温めなおすほうが電力消費が少なくなる。
8 家族が同じ部屋で団欒し、暖房や照明の利用を2割減らす	約240kg/年	約11,000円/年	家族が別々の部屋で過ごす、暖房も照明も余計に必要なになる。
9 買い物袋を持ち歩き、簡易包装の野菜などを選ぶ	約58kg/年	-	トレーやラップは家に帰ればすぐにごみになる。買い物袋を持参すればレジ袋を減らすこともできる。
10 テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす	約13kg/年	約1,000円/年	見たい番組だけ選んで見るようにする。

太陽光発電設備設置 補助金のお知らせ

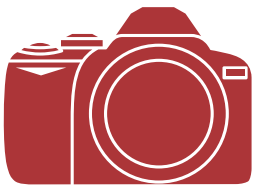
小豆島町では、町内の住宅（事務所・店舗兼用住宅を含む）に太陽光発電設備を設置しようとする方（法人は除く）、または町内で太陽光発電設備付建売住宅を購入しようとする方に対して補助金を交付しています。

補助金の額は、設置する太陽電池の最大出力値に4万円を乗じて得た額とし、上限4キロワット（16万円）まで補助します。

ただし、香川県が実施する住宅用太陽光発電設備導入促進事業補助金の支給が決定した方に限定していますので、平成28年1月29日（金）までに、香川県の補助金申請を行ってください。

詳しい事業内容および手続き方法については、環境衛生課・太陽光発電補助金担当（☎82-7008）までお問い合わせください。





第46回香川県小学生選抜陸上競技大会

島っ子パワーを発揮して

10月31日、11月3日、Pikaraスタジアム(香川県立丸亀競技場)において、第46回香川県小学生選抜陸上競技大会が開催され、小豆郡記録会60メートルハードルで大会タイ記録を樹立した真砂寧々さん(池田小5年)が80メートルハードルの種目で優勝しました。

また、1000メートルで正月航太さん(星城小6年)が2位、ソフトボール投げで明田奈穂さん(苗羽小6年)が3位になりました。

そのほかに出場した生徒の皆さんも島っ子パワーを十分に発揮していました。



小豆島中学校人権集会

学びを通して人権を考える

11月13日、小豆島中学校体育館において、人権集会が行われました。

中学校が定める人権月間に合わせ、毎年11月中旬ごろに開催しているもので、今年も生徒たちがふるさと学習や人権学習で学んだことを成果としてまとめ、展示を行ったり、全校生徒の前で発表しました。

また、3年生は、中学3年間で学習したことの集大成として、全員で人権劇「つながる～なかまとともに～」を演じました。

意見交換では、演じることで、人権について深く考えたり、理解することができたとの感想が聞かれました。



小豆島中央病院施設見学会

よりよい開院に向けて

来年4月に開院する小豆島中央病院の施設見学会が11月15日に行われ、約70名が参加しました。

まだ完成前のため、1階のみの見学会となりましたが、院内は白とベージュが基調となっていて、明るく落ち着いた内装になっています。

参加者からは「1階に外来の診察室が集中しているのでわかりやすい」、「わかりやすい案内表示をつけてほしい」など、新病院への要望や意見が聞かれました。

病院施設は12月末に完成し、医療機器の搬入や外構工事が行われた後、いよいよ開院を迎えます。



小豆島町立学校給食センターが文部科学大臣表彰を受賞

校給食が食育の普及と推進に貢献

小豆島町立学校給食センターが平成27年度学校給食表彰(文部科学大臣表彰)を受賞しました。

平成24、25年度に、文部科学省の「栄養教諭を中核とした食育推進事業」と香川県で推進している「幼児期から高校までの食育推進事業」に取り組み、その成果が評価されたものです。また、「オリーブを用いた健康長寿の町づくり事業」の取り組みも評価されました。

今後とも、学校給食の充実に寄与していきます。



くらしの情報



小豆島町臨時職員募集

平成28年4月1日から勤務する臨時職員の募集を行います。

募集人員および応募資格

①臨時事務員(庁舎) 4名程度
昭和31年4月2日以降に生まれた方で、エクセル、ワードなどの基本操作ができる方

②嘱託ホームヘルパー 2名程度
昭和36年4月2日以降に生まれた方で、ホームヘルパー研修2級以上を修了し、普通自動車運転免許を取得している方

募集期間

11月30日(月)～

平成28年1月8日(金)
応募用紙の請求・提出場所
小豆島町役場総務課
(池田庁舎)

☎75-11700

応募用紙の提出期限

平成28年1月8日(金)
(郵送の場合は期間内必着)

小豆島准看護学院生徒募集

入学定員 15名
修業年限 2年
受験資格

①高等学校以上卒業者
(卒業見込みを含む)
②中学校卒業者
(卒業見込みを含む)

試験日 平成28年1月21日(木) 10時～

試験場所 小豆島准看護学院(内海病院北隣3階建ての建物)

試験科目 国語、数学、面接
受験料 10,000円
願書受付期間

平成28年1月8日(金)9時30分～15日(金)17時
問い合わせ先 小豆郡医師会立小豆島准看護学院
☎・FAX 82-10498

放送大学4月入学生募集

放送大学では平成28年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。
放送大学はテレビなどの放送やインターネットを通

して学ぶ通信制の大学です。
出願期間

第1回…2月29日(月)
第2回…3月20日(日)

※資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学香川学習センター(☎087-8371987)までご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。



お知らせ
第16回しよどもしまフレトピアフェア

日時 12月6日(日) 9時～14時

場所 フレトピア広場
オリーブタウン前

内容 ステージイベント・お子様イベントなど楽しさ満載のトラトラ市を開催!!

◎ボランティアスタッフ大募集!
申し込み・問い合わせ先
土庄町商工会事務局
☎62-10427

ノルディックウォーキング体験大会

ひざの痛みに悩まされている方、ダイエットをしたい方など、この機会にぜひ体験してください。

日時 12月5日(土) 10時～12時
受付…9時30分～
雨天中止

場所 ふるさと村遊具公園
参加費 保険代200円、レンタルポール300円
定員 50名(先着順)
申し込み・問い合わせ先
てくてくクラブ立原正美
☎080-1538019992

(一社)香川県食品衛生協会から検便のお知らせ

食品衛生協会は、食品業者の団体です。当協会では、会員の自主衛生管理のため、検便事業を実施していますが、今年度は、会員以外の方々、さらに住民の皆さまからの申し込みも受け付けます。

申込締め切り 12月25日(金)
検体回収日 平成28年1月20日(水)・21日(木)

検査項目 ノロウイルス
料金 会員 3,000円
会員以外の方 4,000円

問い合わせ先

小豆地区事務局
(小豆総合事務所内)
☎・FAX 62-12471

平成28年度「森のようちえんしましま」入園案内

「海と山のしましまようちえん」は、平成28年度より「森のようちえんしましま」へと名称を変え、新たにスタートします。これまでの親子での自主保育の良さは残しつつ、専任保育スタッフが主となり預かり保育を行います。

また、地域の方との交流も大切にし、島の人々の知恵や、伝統を子どもたちに伝承してもらえたらと思っています。子どもも大人も自分らしく、共に遊び、学び、育ち合います。28年度より、親子のココロとカラダをケアする専門スタッフも在籍します。

対象 3才児～6才児
保育日 週4日
(月・火・木・金)

※春・夏・冬休みあり
時間 9時30分～14時
場所 海・山・里山など、島内の季節にあつた場所

※場所は曜日により変わりますので、お問い合わせのうえお気軽に見学いらしてください。

会費

入園金 5,000円
運営協力費 5,000円/年

保険料 800円/年
※保育料はお問い合わせください。

問い合わせ先

担当 内田
☎090-9819-0139
shimashimayouchien@gmail.com

☆「森のようちえん しましま」は「森のようちえん 全国ネットワーク」に加盟している自主保育団体です。町立の幼稚園とは異なります。

石綿救済法のご案内

労災保険法においては、業務上死亡された労働者に係る遺族補償給付等の請求権は5年で時効により消滅しますが、石綿救済法により、石綿健康被害を原因として業務上死亡された労働者に係る遺族請求については平成34年3月27日を期限として、5年以上経過していても特例により特別遺族給付金の請求ができます。 ※詳しくは香川労働局労災補償課（☎087-811

18921）または高松労働基準監督署（☎087-811-8948）までお問い合わせください。



年金相談のお知らせ

日時・場所

- ・12月11日(金) 10時～15時 内海庁舎 研修室
- ・12月16日(水)・25日(金) 10時～15時 池田庁舎 第3会議室

※年金手帳・年金証書・振込通知書などのほか、運転免許証などご本人であることとの確認できる物をご持参ください。代理の方が来られる際には、委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できる物が必要となります。

問い合わせ先

住民課 住民年金係
☎82-7005

登記相談の予約制について

高松法務局では、行政サ

ービスの充実・向上を図るため、「登記相談の予約制」を導入しています。

登記相談を利用される場合は、電話による相談の予約をお願いします。

なお、相談は無料で1回あたり30分以内となります。

予約先

高松法務局本局
☎087-821-2103
高松法務局
☎087-821-6342
民事行政調査官室

不審な儲け話にご注意を

「必ず儲かる株があるので購入しませんか」、「お礼をするので老人ホームの入居権を譲ってほしい」など不審な契約や儲け話などに関するトラブルが発生しています。

「あなただけ特別」「絶対に儲かる」などと言うような儲け話は全て詐欺です。

不安な時やトラブルになった時は、相談窓口にご連絡ください。

問い合わせ先

小豆県民センター
消費生活相談専用電話
☎62-2269

香川県よろず支援拠点 小豆島サテライト

日時 12月15日(火) 10時～16時
場所 内海庁舎第1相談室
相談内容 経営相談
申し込み・問い合わせ先 (事前予約制)
商工観光課産業支援室
☎82-7007

香川県海岸保全基本計画の変更(素案)のパブリック・コメント(意見公募)募集

香川県では、平成23年3月の東日本大震災を契機とした海岸法の改正や南海トラフを震源とする津波や地震への対策として、今年3月に策定した「地震・津波対策海岸堤防等整備計画」を反映させるため、海岸保全基本計画の変更を進めています。

よりよい「海岸保全基本計画」とするため、多くの県民の皆さまからのご意見を募集します。

募集期間 12月14日(月)まで
閲覧方法 香川県ホームページ
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/>

問い合わせ先
香川県港湾課
☎087-832-3553



『必ずチェック最低賃金！ 使用者も 労働者も』

香川県最低賃金

時間額 719円

平成27年10月1日から！
※産業によって、特定最低賃金が定められているものがあります。

最低賃金に関する問い合わせ先
香川労働局労働基準部賃金室
☎087-811-8919

12月 くらしのカレンダー

1日	火	特設人権相談所	10:00~15:00	内海福祉会館1階 会議室
3日	木	1歳6か月児健診	13:30~15:00受付	老人保健施設うちのみ (対象児:平成26年3月22日~5月31日生まれ)
		こころの悩み相談	14:30~16:10	小豆総合事務所 東館1階ダイケア室
7日	月	健康相談	10:00~11:00	内海庁舎1階 第1相談室
8日	火	献 血	10:00~11:00 12:30~14:00 15:00~16:30	中国電力小豆島営業所 小豆警察署 内海庁舎
		心配ごと相談所	13:30~15:30	内海庁舎
11日	金	胃がん検診(予約制)	8:30~10:30	内海福祉会館
		健康相談	10:00~11:00	草壁会館
13日	日	胃がん検診(予約制)	8:30~10:30	イマージュセンター
		乳がん検診(予約制)	9:45~11:30 13:00~14:00	イマージュセンター
		子宮がん検診(予約制)	13:30~15:15	イマージュセンター
15日	火	よろず小豆島サテライト	10:00~16:00	内海庁舎1階 第1相談室
16日	水	行政相談	13:30~16:00	内海庁舎1階 第1相談室
17日	木	健康相談	13:30~14:30	城山会館
18日	金	すくすくルーム	10:00受付	イマージュセンター
		(対象児:平成27年10月生まれ)		
		ベビーサロン	10:00~12:00	
21日	月	健康相談	10:00~11:00	当浜第二集会所
			10:00~11:00	内海庁舎1階 第1相談室
		行政相談	13:30~16:00	池田保健センター1階 保健指導室
22日	火	健康相談	10:00~11:00	吉田地区浜集会所
		心配ごと相談所	13:30~15:30	池田保健センター

今月の納税

税目	納期限	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
町 県 民 税			1期			2期		3期		4期	
固 定 資 産 税		1期		2期			3期		4期		
軽 自 動 車 税	全期										
国民健康保険税				1期	2期		3期		4期		5期
後期高齢者医療保険料				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期
介 護 保 険 料		1期		2期			3期		4期		5期

納期月の末日が納期限です
(土・日・祝・金融機関休業日と重なる場合はその翌営業日)

「瀬戸内しまラジ!」放送中

「瀬戸内しまラジ!」では、瀬戸内海と小豆島をはじめとした瀬戸内の島々の魅力をお伝えしています。

12月は「オーブオイル」、「小豆島ふるさと村だより」、「小豆島の初詣」などの話題をお届けする予定です。

※放送内容は、変更になる場合があります。

FM香川 周波数78.6MHz 毎週火曜日8:25~8:30

「瀬戸内しまラジ!」の番組公式ブログ(<http://shimaradio.seesaa.net/>)では、小豆島のホットなニュースをお届けしていますので、ぜひご一読ください。

毎月19日は「食育の日」朝ごはん大好き 野菜大好き 小豆っこ

町内の

事故・火災・救急

【10月】



発生状況

区 分	件 数	1月からの計	昨年同期
発 生	7	28	46
負 傷 者	7	31	55
死 亡 者	0	1	2
火 災	1	2	10
救 急	57	568	498

みなさんからの **寄 付** (敬称略)

- 社会福祉協議会へ
 - ▷ 田村 明敬 (池田)
 - ▷ 黒田 吉郎 (二面)
- 病院施設整備寄付金へ
 - ▷ 藤澤 良浩 (神懸通)



リサイクル情報

(10・11月受付分)

【譲ります】

毛布	無償
洋布団 ダブルサイズ	無償
こたつ 75×75cm 布団なし	無償
石油ファンヒーター	無償
座敷机 85×115cm 木製	無償
チャイルドシート	無償
自転車用チャイルドシート 後ろ用	無償

【求めます】

レゴブロック	無償
ダイニングテーブルセット 4人用から	無償
豆炭あなか	無償
自転車 子供乗せ付 2~3人乗り	無償
デジタルカメラ	無償

役場では品物を預かっておりません。
ご了承ください。

チャイルドシートはリサイクルできました。
ご協力ありがとうございました。

リサイクル用品の情報をお待ちしています。
環境衛生課 (☎82-7008)



**お買い物は
地元商店を
使いましょう**

小豆島を元気に！私の提言

No.57

「島に居て島を知らず」

吉 仲 等 さん
現住所 池田

最近地方創生としきりに新聞、テレビ等を賑わしています。ここ小豆島もご多分に漏れず、何とかしなければとの思いが、切迫するそうの中で、池田地区に小豆島中央病院が来年の春に開院、その翌年春には小豆地域統合高校が、蒲生地区に開校とのこと、何か島全体が活気づき喜ばしい限りです。

観光が一つの目玉となっている島ゆえ、島の印象を良くして老若を問わず、二度、三度、お遍路さんのように毎年と島外からお客が来てもらえるような島になることが大事だと思っっている矢先、小春日和の島のある日、池田港から高松へのフェリー客を通して気付いたことです。

私は何時も船の一番前で静かに瀬戸内海を見ながら

過ごすのですが、その時は三人組が横の席に来ました。その中の一人の年配者は、四十年ぐらい前まで小豆島に住んでいたが、今は都会で暮らしているようである。そして、あとの二人にいろいろと説明というか、ガイドを一生懸命行っている。前日に寒霞溪等へ行つて、夜はホテル海廬で泊まっているようだが、あそこは以前ニュー観海と呼ばれ、所有者が変わって名前も変わっていったとか、昨日は、中山の千枚田と二十四の瞳映画村へ行けなかったのが残念だと言っている。それから、大阪城の石垣は小豆島から多く運び出し、その時に石工が犠牲となった八人岩の悲話も身ぶり手ぶりでされている。しばらくしてから、右前方を指さし、あの小島の間は潮が引くと



渡れる、今若者のカップルに人気のエンジェルロードで、二人で渡ると幸福になれる所とか、次の大きな島はゴミ問題で有名な豊島だよと、なかなかの知識人で、はるかに島人を越えている。横の席にいて、着くまでの一時間、その人の話を聞くにつれ、島を離れて随分たっている人がこんなにも島を思い、愛着を持っていることに対し、我々島に住んでいる者は、もっと見聞を広め、知識を得ることにより、島の発展に間接的ながらも貢献できるのではないかと、思う今日この頃です。

人の動き

10月11日から11月10日まで

【おめでた】

◎出生(5人)

赤ちゃん 性別 保護者 地区

青地透瑠 男 勇 樹 池田

岡本 楼 男 慎 也 蒲野

宮脇綾佑 男 由 光 片城

田邊悠名 女 康 容 坂手

下田真士 男 貴 文 福田

【ご結婚】

◎結婚 姻(5組)

氏名 夫 妻 地区

山岸 武志・由起子 池田

西口 泰之・京子 蒲生

川西 剛・麻那 中山

檜原 亮・野々香 草壁本町

照下 修平・渚 馬木

【おくやみ】

◎死亡(16人)

氏名 歳 世帯主 地区

中澤照幸 70 本人 蒲生

三木 登 91 忠 臣 中山

岡 種義 80 本人 〃

太田マツ子 97 本人 室生

谷上恵一 80 本人 蒲野

大澤シズ子 79 本人 草壁本町

岡田耕治 67 本人 〃

森本美津代 82 茂 木庄

細川美代	87 本人	馬木
横手順成	76 本人	〃
黒島 剛	94 本人	〃
大成千代子	103 本人	苗羽
木下 律	94 本人	〃
鈴木利夫	84 本人	古江
三浦マサコ	93 本人	福田
大石 清	82 本人	〃

町の人口



あしがき

(編集を終えて)



先月号でお伝えしました小豆島高校野球部に続き、陸上部女子駅伝チームが香川県で優勝しました。12月20日に行われる全国大会でも、ベストの力を発揮し、頑張っていたと思います。惜しくも全国出場を逃した男子チームは1、2年生主体のチームですので、来年に期待ができてそうです。



この広報紙は再生紙を使用しています。



オーリーブスは、みんなのバスです。路線バスを利用しましょう。

